



第六砂町小学校が、新しい校舎に建替えられることになりました。

そこで児童や職員、地域の方々の「想い」や「気付き」を反映させた新しい校舎にしていくために、全4回のワークショップを開催していきます。

- 第1回： 7/ 1(月)「第六砂町小学校の「いま」と「未来」について」
- 第2回： 8/22(木)「新たな第六砂町小学校の使い方について」
- 第3回： 9月頃 「新たな第六砂町小学校の具体的なイメージについて」
- 第4回： 10月頃 「よりよい第六砂町小学校のすがたについて(まとめ)」

●ワークショップとは●

「前向き」に「いろいろな意見を」重ね合わせ、
よりよい考えや発想をつくりあげていく共同作業

参加者は、第六砂町小学校の児童、教職員・PTA、近隣住民代表のみなさま



第1回ワークショップ概要報告

第六砂町小学校のお気に入りのところ、誇らしいところ、変えてほしいところ、そして、「こんな第六砂町小学校になったらいいな」という夢や希望について、意見を出し合いました。

第六砂町小の誇らしいところ・お気に入りのところ・残したいところ

◆芝生がシンボルの校庭・自然

- ・芝生が好き
- ・桜がたくさんある
- ・畑で野菜を育てられる
- ・ビオトープをのこしてほしい
- ・屋上からの景色がきれい
- ・生きものがいっぱい
(亀、めだか、アメンボなど)

◆地域コミュニティの中心

- ・体育館を地域の人でも使える
- ・保育園との交流がある

◆なかよし六砂小

- ・なかよし班(学年をこえた活動)
- ・スポーツフェス・ワンダーランド、校庭キャンプ・学習発表会などの行事がたくさん
- ・小規模校だから、先生たちともなじみやすい

◆思い出や伝統

- ・全部残してほしい
- ・俳句の文化
- ・六砂のマークがすき
- ・おいしい給食
- ・動物の像がかわいい

◆学習環境

- ・ロッカーが狭い
- ・一年生が読めるアナログ時計がほしい
- ・教室・廊下・放送室を広くしてほしい
- ・体育館・体育倉庫が狭い
- ・トイレや階段が混雑する
- ・プールが落ち葉や虫で汚い
- ・更衣室が狭くて暑い
- ・プールサイドの地面が熱い



第六砂町小の変えてほしいところ

◆プライバシー

- ・気軽に悩み相談ができる場所がない
- ・着替えの時に外から見えそう
- ・きつずの時に公園からの視線が気になる

◆安全な学校(入口、周辺道路など)

- ・昇降口と道路の間が狭い
- ・公園からボールが飛んできてあぶない
- ・周辺の歩道が狭い
- ・消防車などの大型車両が入れるような
- ・昇降口と校庭が混雑する
- ・出入口があった方がよい

◆校庭(芝生)

- ・日陰が少なく暑い
- ・植物が風で倒れてしまう
- ・校庭の盛り土が危ない
- ・線が引きづらい、雨でぬかるむ
- ・校庭への出入口が混む



新しい第六砂町小に対する「夢」や「期待」

◆ワクワクする学校

- ・明るい学校
(吹き抜け、壁の色など)
- ・和も洋もあるあたたかい学校
- ・天体観測できる屋上
- ・遊具のある屋上
- ・桜型の校舎
- ・水族館、プラネタリウム
- ・みんなで作る
学校の公式キャラクター

◆広くて快適な遊び場

- ・日陰がある広い校庭
- ・雨でも遊べるピロティ
- ・2つの体育館(違う学年が同時に使える)
- ・きれいで熱くないプール
- ・静かに落ち着ける場所も
- ・暑いときに使えるシャワー
- ・冷たい飲み物がいつでも飲める冷蔵庫

◆仲良く交流できる学校

- ・学年をこえて交流できる場所
- ・沢山思い出ができる学校

◆みんなにやさしい学校

- ・どこからでもすぐ行ける
保健室・職員室
- ・みんなが使えるエレベーター
- ・低学年向け通学バス
- ・雨でも濡れない玄関回り

◆地域とのつながりが強い学校

- ・地域と学校の交流スペース
- ・地域の人々が様々な用途で使える部屋
- ・学校と地域の歴史がわかるスペース
- ・地域用と児童用の出入口

◆学校と公園の連続性

- ・災害時スムーズに公園に避難ができるようにしてほしい
- ・校庭と公園を一体的に広く利用したい
- ・校舎を南側にして、公園に日陰を

◆50年先を見通した学校

- ・管理しやすい人工芝に
- ・環境・健康にやさしい資材
防火性の高い資材を利用
- ・建材・内装に木を使用
- ・避難場所機能の強化
(自家発電・バリアフリーな動線)
- ・かまどベンチなどの防災ファニチャーの導入
- ・児童数の増減に柔軟に対応できる学校

◆思い出残る学校

- ・切る木を鉛筆にしたい
- ・卒業制作はデジタルアーカイブに

